

優先順位	改善項目		改善目標	改善に向けた計画内容	期間	評価( H 18年 4月 15日現在)
	自己	外部				
1	3	2	運営理念の明示	ホーム独自の理念をミーティング時にスタッフ間で意見を出し合い(出席できないスタッフも意見を書き提出)全員で作り上げてリビングの壁に掲示する。	7ヶ月	スタッフ間で自ホームの特徴や想い等を自由にメモ紙に書き、共通するワードを相談しながら理念と方針を作成しリビングの壁に掲示した。よく目立ちご入居者も見てくださいる状態である。
2	30	43	馴染みの食器の使用	ホームで揃えた食器を使用されておられる方がほとんどであるため、その方らしい食器(箸、マグカップ)を敬老の日(H17.9/19)にプレゼントする。ご入居時にもっていらっしゃる方にも随時プレゼントする。	2ヶ月	敬老の日、又はご入居時にその方らしい箸、マグカップを選びプレゼントさせて頂いた。皆さん毎日使われる中で自分の物という意識を持ってくださった。
3	4	5	運営理念の啓発	ホーム便り(ケアセンター全体、デイ、GH)"よしこ便り"を2ヶ月に一度作成しホームに提示し、ご家族にお渡しする。	2ヶ月	昨年の11月から現在まで2刊発行できた。ご家族様も喜んでくださっている。
4	5	6	気軽に入れる玄関周り等の配慮	ホームの玄関に独自の表札を作り、玄関にかける。	7ヶ月	ご利用者と一緒に考えたり作ることは出来なかったが、スタッフにより手作りの親しみやすい表札が出来た。今後はご利用者と何かしら創作していきたい。
5	7	8	共有空間における居場所の確保	リビングに畳のスペースを作る。	4ヶ月	リビングにて1人になれる空間作りには十分ではないが、畳を敷くことにより心地よいスペースが出来、ソファの位置を変えてみた。特定の方ではあるが、よく座ってくださっている。